

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番

2000.7.28 No. 5/72

沖縄サミット反対!

七・一九―二三

現地闘争貫徹

家から出てきて デモ隊を激励!

千葉機関区支部 宮内正志

七月二日の沖縄サミット反対闘争を中心とした今回の沖縄現地闘争は、動労千葉から三名が参加しました。私たちは、反戦共同行動委員会の一員として最後まで元氣よく闘争に参加してきました。

【闘争日程の経過】

19日 一八時過ぎに沖縄・那覇空港に到着し、反戦共同行動委員会と合流

20日 一時頃、嘉手納基地の「安保の見える丘」に到着後、直ぐに抗議行動と、一四時からの嘉手納基地の周りを「人間の鎖」で取り囲む(周囲一四・七km)行動の準備。一四時、一四時三〇分、一五時の三回行なわれ、三回目に「人間の鎖」がつながる。大成功!二七〇〇名の参加!

21日 一〇時より名護市で「サミット粉砕集会」を行い、その後名護市内をデモ行進(六五〇名参加)。一五時より国道五八号線

よりサミット会場に向かつてデモ。

22日 一三時二〇分より宜野湾市で普天間基地への抗議集会とデモ。
一八時より、反サミット実行委員会主催の集會が行なわれ、その後、沖縄県庁前広場から国際通を通って首里城に向かつてデモ。

闘争終了後、沖縄交流センター主催の交流会に参加。23日 一時過ぎに那覇空港を後にする。

以上のとおり、かなり強行日程ではありましたが、集會では動労千葉から二回の発言の機会があり、大きな喝采をあげました。

二万七千人で 嘉手納基地を包囲

沖縄は、組合員の皆さんも承知のように、「基地の島」です。とくに嘉手納米軍基地は、極東最大の基地であり、アメリカの軍事基地としても世界的にも最重要基地となっています。

今回のサミットでも、クリントン大統領が、嘉手納基地に大動きからして、基地の重要性は

明らかです。

こうした中で、七月二〇日、「人間の鎖」による嘉手納基地包囲行動は、主催者の予想を大きく上回る二七〇〇名人が参加し、基地の周りを一人ひとり鎖となつて取り囲むことに成功しました。参加した私たちも非常に喜びました。二〇日のマスコミ報道はこの包囲行動のこともちぎりでした。この嘉手納基地包囲行動の成功が、その後のサミット反対行動に勢いを付けたことは間違いありません。

沖縄は、沖縄戦で六〇万人いた県民の内二〇万人の人たちが

「戦死」しているという県であり、戦争反対の意識が非常に強いところではあります。私たちが「サミット反対」の掛け声を挙げて名護市内をデモ行進している時も、家の中から老若男女を問わず出てきて、デモ隊を激励するということがあちこちで起こり、猛暑の中でデモを行なう私たちの励みにもなりました。

私は、これが沖縄の人たちの本當の気持ちなのだと感じました。

沖縄の歴史をもっと学び、沖縄の人々との連帯をさらに強めたいと思います。



2000
7/19
7/23



大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!